

# 農耕センターの 音響施設の改善を 要望に答えられる 様にする

藤野 幹男 議員

問 農耕センター大会議室の音響整備の不満を聞く。改善できないか？

後維持管理はどの様に考えているのか？

生涯学習課長 戦国時代の山城。昭和二十一年県の指定城跡になった。平成三年杉山城跡の保存管理策定委員会ができ、計画書が策定された。総面積十四万七千㎡、厳正保存、景観保全、住宅保存地域の三つに分かれている。町は、厳正保存地区を中心に環境整備をしている。2/3整備を完了した。地元壮年同志会に毎年下草刈りをして頂いている。今年四月杉山城保存会が設立になる予定。協力頂ける方はぜひ入会し協力頂

問 杉山城跡の今後の維持管理は

問 文化財指定の杉山城跡は大変きれいに整備された。まだ周辺管理等必要で、個人の所有地ではあるが、今

きたい。

道の駅誘致を

問 アクセス道路沿いに、直売所を兼ねた道の駅誘致を。又誘致条件は？

建設課長 平成八年度、周辺基本計画が出来た。乱開発、迷惑施設防止、自然環境を守る開発が挙げられている。社会状況を見ながら地元の同意も必要で、どの様に開発していくか、協議しながら、比企地域全体の発展につながる様、今後具体的状況等合えば設置も良いと思う。誘致条件は、

登録制をとっている。

農業法人設立加入し

ない担い手農家への対応支援は

問 北部六集団を合併し、法人化が進められているが、参加しない個人農家への、今後の支援、対応は。

産業振興課長 新、米対策大綱が始まる。担い手農家に対し、熱心に取り組む農家には「援助を惜しまない」と言う町の方針に沿って、法人個人の区別なく、育成に力を入れていく。



杉山城跡

# 水資源保全 条例設置を 前向きに検討する

清水 正之 議員



嵐山町水源井

問 産業廃棄物中間処理場建設については、地元との協定を結ぶことで合意した。現在地元では、協定の内容について協議を進めている。今後の町の問題は、インターの開通による産業廃棄物の町への流入を防ぐことであり、飲料水や農業用水など水資源を守ることが重要です。水道水資源保全条例や水資源保全条例の制定を急ぐべきと考えるが。

助役 水道審議会などに提起して前向きに検討する。

町長 嵐山町だけでなく上流の自治体にも呼びかけて検討したい。

清明ファーム

改善計画その後は？

問 清明ファームの改善計画や悪臭などの測定についての結果と今後の対応は。

助役 杉山の地区懇談会においても出されており、水質、悪臭、騒音それぞれの測定をした。結果は基準値をオーバーしており、県とともに改善命令を出した。データについては地区に公表した。

問 玉川村や滑川町では小

学三年生まで医療費を無料にした。昨年の保健法改正や県の対象者拡大による経費で、子供医療費の創設は図るべきと考えるが。

町長 障害者福祉などに支出しており、ただちに実施することは出来ない。

雇用相談窓口の設置を

問 雇用対策として町で町内企業の求人実態調査や雇用相談窓口の設置をし町民の雇用拡大を図るべきと考えるが町の考えは。

産業振興課長 実態調査については考えていない。町長 町には求人情報がおりてあるので、それを活用してもらいたい。

問 鳥インフルエンザが全国で発生した。埼玉県でも実態調査や対応が行われていると思うが町の状況は。

産業振興課長 施設の定期的消毒、野鳥の侵入防止、ネズミやハエなどの衛生害虫の駆除、関係者以外への出入りの制限、出入りの際の人や車の消毒の徹底が行われている。現在、県と町で二回の立ち入り検査を実施

# 子どもの居場所作り 新プランは 実行委員会で計画し 展開していく

岡野璃恵子 議員

問 「子どもの居場所づくり新プラン」は今年度どのように実施されますか。

生涯学習課長 平成十六年からの三ヶ年計画で、国全体で七十億の事業です。県が国から委託を受け県から町へ再委託されます。実行委員会が計画を作り展開します。今年度は中央公民館をベースに地域子ども教室を週一回開きます。町にはチャレンジ教室、チヨボラの部屋、通学合宿、科学教室等が既にありますので、これらのものを包含する形で行われます。

問 学力向上策と効果の確認は？

問 文部科学省の方針転換による学力向上策と、その効果はどう確認しますか。

教育長 平成十五年十一月に指導要領の一部改正があり、発展的学習が可能となりました。昨年当町は、パイオニアスクールの指定を受け、資料がまとめられ課

学務課長 学校給食を中心とするが、家庭の食事との連携が欠かせない。献立表や学校だよりにより家庭に呼びかけていく。地産地消の考えで町内生産者の作物を使っていく上でも体験学習・総合学習に地域の協力を求めている。

教育長 学校給食は安全第一でいかなければならない。食育をどの様にするかは、現在の家庭の状況等を考えると、欠食児童等もあり研究が必要だと思います。

問 食育を行うには家庭、地域が共に取り組むべきだが、どの様にしていくか。



志賀小第2調理場